

公益社団法人 全国病院理学療法協会

広 報

令和7年3月20日 第252号

〔代議員総会開催通知及び議案書〕



第66回 定時代議員総会

日 時 令和7年5月16日(金)
(午後1時～4時30分)

場 所 神戸商工会議所 3階
第3会議室



この資料は再配付いたしませんので
会議には必ずご持参願います。

公益社団法人 全国病院理学療法協会

諸会議・学会日程表

日程	5月16日 (金)	日程	5月17日 (土)	日程	5月18日 (日)
会場	神戸商工会議所 3階 第3会議室	会場	神戸商工会議所 3階 神商ホール	会場	神戸商工会議所 3階 神商ホール
			学会受付 9:00~		学会受付 9:00~
		9:30 9:50	開会式	9:30	会員発表 4: ⑮~⑳
		9:55 10:30	会員発表 1: ①~④	10:20	
		10:35	特別講演 I 角谷賢一郎先生	10:30	特別講演 III 大江啓介先生
	会議受付 12:30~12:55	12:05	休憩	12:00	休憩
13:00	第66回 定時代議員総会	13:00 13:30	総会報告会	12:55 13:30	会員発表 5: ㉑~㉔
		13:40	特別講演 II 鎌尾まや先生	13:40	市民公開講座 古和久朋先生
		15:10	会員発表 2: ⑤~⑨ 3: ⑩~⑭	15:10	
16:30		15:20	閉会式	15:15	
	受付時間・開催時間にご留意ください	17:30	懇親会受付 17:30~17:55		
	進行状況によって多少の時間変更もございます	18:00	懇親会 アリストンホテル神戸 宴会場 (2階バレンシア予定)		
		19:30			

全病理発第 25001 号
令和 7 年 4 月 1 日

役員 各位
代議員 各位

公益社団法人 全国病院理学療法協会
会長 平野 五十男

第 66 回 定時代議員総会開催通知

このことについて、下記により開催いたしますので、ご出席くださいますよう
ご通知いたします。

記

1. 日 時 令和 7 年 5 月 16 日(金) 午後 1 時 開会

2. 会 場 神戸商工会議所 3 階 第 3 会議室

3. 議 題

- | | |
|---------|------------------------------|
| 第 1 号議案 | 令和 6 年度 事業報告 |
| 第 2 号議案 | 令和 6 年度 収支決算報告及び監査報告 |
| 第 3 号議案 | 表彰に関する承認 |
| 第 4 号議案 | 第 74 回 日本理学療法学会 学会長・準備委員長の承認 |
| 第 5 号議案 | 第 75 回 日本理学療法学会について |
| 第 6 号議案 | 協会事務所の売却承認決議案 |
| 第 7 号議案 | 役員改選管理委員の選任及び承認 |

4. 報告事項

1. 令和 7 年度 基本姿勢及び事業計画
2. 令和 7 年度 予算書

5. 代議員総会のオブザーバー参加について

希望者は総会オブザーバーとして、総会の傍聴が出来ます。
各支部 2 名以内で、4 月 30 日までに支部長から申し込みください。
なお、オブザーバーには、旅費は支給されません。

第 66 回 定時代議員総会議案書の作成及び送付について

議案書の作成については、各支部・地方会から提出された提言や要望等を理事会において審議し、その結果を議案書に取り入れました。

なお、理事会の審議結果の要旨については、この議案書の中に掲載しております。

議案書等目次

第 1 号議案	令和 6 年度 事業報告	4
第 2 号議案	令和 6 年度 収支決算報告及び監査報告	7
第 3 号議案	表彰に関する承認	7
第 4 号議案	第 74 回 日本理学療法学会 学会長・準備委員長の承認	7
第 5 号議案	第 75 回 日本理学療法学会について	7
第 6 号議案	協会事務所の売却承認決議案	7
第 7 号議案	役員改選管理委員の選任及び承認	7

報 告

1.	令和 7 年度 基本姿勢及び事業計画	8
2.	令和 7 年度 収支予算書	11
3.	令和 7 年度 会費納入案内	12
4.	令和 6 年度 第 3 回理事会 議事録(抄)	13
5.	諸会議及び役員渉外行動報告	19
6.	本部発信文書一覧	20
7.	協会ホームページの更新履歴一覧	23
8.	支部・地方会からの提言・要望(要旨)	24
9.	令和 7 年度 協会主要会議及び地方学会等の年度計画表	25

第1号議案 令和6年度 事業報告

1. 事務局

1) 会議の企画、準備、開催、議事録の作成

(1) 第65回 定時代議員総会

5月18日(土) 東京都 日本教育会館

(2) 第65回 定時代議員総会報告会

5月19日(日) 東京都 日本教育会館

(3) 理事会

第1回 6月2日(日) オンライン

第2回 11月10日(日) オンライン

第3回 3月2日(日) オンライン

(4) 臨時理事会

5月2日(木) オンライン 令和5年度
事業及び決算報告

5月18日(土) 日本教育会館 代表理事
等の選任

(5) 地方会代表者会議

第1回 6月2日(日) オンライン

第2回 11月10日(日) オンライン

第3回 3月2日(日) オンライン

2) 事務処理及び管理

(1) 葵税理士法人との決算処理作業

(2) 法人業務及び会計に係る報告書作成、 並びに内閣府への提出

(3) 各支部から提出された令和5年度事業 報告、決算報告等の整理、管理

(4) 文書送信(理事会構成員・地方会執行 委員長・支部長等)

3) 大崎駅周辺の再開発に伴うマンション 管理会議

(1) 大崎西口駅前地区市街地再開発準備組 合個人面談

第1回 7月7日(日) 人事労務会館大
会議室

第2回 1月24日(金) ニュー大崎ビル
会議室

(2) ニュー大崎管理組合 第16回 定期 総会

11月16日(土) ニュー大崎ビル 55号室

(3) ニュー大崎管理組合理事会 ツナビル

第172回 4月9日(火) 対面

第173回 6月11日(火) 対面

第174回 7月9日(火) 対面

第175回 9月10日(火) 対面

第176回 10月15日(火) 対面

第177回 10月29日(火) 対面

第178回 11月16日(火) 対面

第179回 12月17日(火) 対面

第180回 2月18日(火) 対面

4) 他団体関連業務

(1) 東洋療法研修試験財団

① 令和6年度定時評議員会

6月19日(水) 財団会議室

② 生涯研修検討委員会

11月28日(木) 財団会議室

(2) あはき等法推進協議会

第1回 5月17日(金) オンライン

第2回 7月2日(火) オンライン

第3回 9月3日(火) オンライン

第4回 10月28日(月) オンライン

第5回 12月26日(木) オンライン

第6回 2月5日(水) オンライン

第7回 2月20日(水) オンライン

あはき広告ガイドライン(案) 説明会
厚生労働省・他

11月21日(木) 呉竹医療専門学校会議室

(3) あはき法改正検討委員会

第1回 6月20日(木) オンライン

第2回 8月6日(火) オンライン

第3回 8月29日(木) オンライン

第4回 9月12日(木) オンライン

第5回 9月26日(木) オンライン

第6回 10月10日(木) オンライン

第7回 10月24日(木) オンライン

第8回 11月14日(木) オンライン

第9回 11月28日(木) オンライン

第10回 12月19日(木) オンライン

第11回 2月20日(木) オンライン

あはき法改正に関するレクチャー(法
改正 立法学者の立場から)

11月18日(月) オンライン

あはき法改正に関するレクチャー(法
改正 経験者の立場から)

11月24日(日) オンライン

(4) 杉山検校遺徳顕彰会 令和6年度定時

評議員会

- 6月23日(日) 杉山和一記念館
(5)国民医療を守るための総決起大会
11月22日(金) 日本医師会館

2. 情報管理局

- 1) 協会ホームページ関連業務
 - (1)新着情報の原稿作成、掲載
 - (2)各ページの内容更新・追加、デザイン変更
 - (3)各部局とホームページへ掲載する原稿の確認
 - (4)委託業者との連絡、調整
- 2) 財務クラウド等関連業務
 - (1)更新作業
 - ①年度末決算期更新
 - ②四半期決算期更新
 - ③登録更新
 - (2)各部局、会員からの問い合わせへの対応
 - (3)委託業者との連絡、調整
- 3) その他
 - (1)各オンライン会議(Zoomミーティング)の設定
臨時理事会(5月2日)
第1回 地方会代表者会議(6月2日)
第1回 理事会(6月2日)
第2回 地方会代表者会議(11月10日)
第2回 理事会(11月10日)
第3回 地方会代表者会議(3月2日)
第3回 理事会(3月2日)
 - (2)動画サイト(Vimeo)の運用管理
 - (3)ゼロワークス社(協会ホームページ等保守管理委託業者)への対応
 - ①ゼロワークス社が業務継続困難との報告(令和6年6月下旬)
 - ②ゼロワークス社の事業停止(令和6年7月1日)
 - ③関連の年金事務所および破産管財人からの問い合わせへの対応
 - ④今後の保守管理委託業者の検討(選定中)

3. 組織局

- 1) 会員登録事項変更届の受理及び処理
- 2) 組織管理クラウド情報の更新による会

員の実態把握

- 3) 会員実態調査の依頼と各支部での集計と本部への報告依頼
- 4) 広報局からの依頼により、協会入会案内リーフレットの見直し案作成

4. 保険局

- 1) 令和6年度 診療報酬・介護報酬改定の情報収集及び会員への周知疑義(指定通所リハビリテーション費)については、厚生労働省老健局老人保険課へ照会
- 2) 令和6年度 診療報酬・介護報酬に係る講習会への講師派遣
4月28日(日) 神奈川県支部へ
7月7日(日) 新潟県支部へ
7月28日(日) 千葉県支部へ
- 3) 診療報酬及び介護報酬の問い合わせ対応
技能認定登録者の算定根拠・施設基準等

5. 広報局

- 1) 広報内容の検討、原稿の依頼、収集、校正作業
- 2) 広報PDFファイル配信への取り組み
 - (1)広報PDF版受信可能会員の実態調査
 - (2)広報PDF版受信会員の本部発行データ変更作業
 - (3)広報251号よりPDF版の配信開始
- 3) 発行状況
 - (1)広報250号(7月発行)930部 印刷製本
 - (2)広報251号(12月発行)690部 印刷製本/PDF配信270名
 - (3)広報252号(3月発行)690部 印刷製本/PDF配信270名
- 4) 広報発行に係るデイジー横浜への対応

6. 財務局

- 1) 会費納入状況(令和7年2月20日現在)
令和6年度 未納者 48名
令和5年度 未納者 17名
会員数(4月1日現在) 955名
- 2) 財務報告
 - (1)葵税理士法人との財務作業

- (2)令和6年度の財務処理は、第3四半期まで終了
- (3)会費未納者に対する請求を今年度未納者、過年度（令和5年度）未納者に督促状発送2回実施。また地方会執行委員長・支部長を介して督促実施
- (4)令和7年度の予算編成を実施

7. 学術局

1) 全般

第72回 日本理学療法学会開催
会期：令和6年5月19日(日)
会場：東京都 日本教育会館

2) 教育部

第47回 理学療法指導者講習会開催
日程：令和6年10月19日(土)・20日(日)
場所：大分コンパルホール
受講者数：25名(受講者支部へDVDを発送)

8. 理療編集出版部

- 1) 理療出版内容の検討及び原稿依頼
- 2) 理療原稿の収集、校正、編集作業
- 3) あはき師、柔整師養成校などへ理療寄贈
 - (1)他団体関係 29件へ寄贈
 - (2)養成校関係 170校へ寄贈（内59校へ理療CD版同包）
- 4) 印刷製本部数
 - (1)Vol 53 No.4（208号 / 5月）1,200部
 - (2)Vol 54 No.1（209号 / 11月）1,200部
 - (3)Vol 54 No.2（210号 / 2月）1,200部

9. 特殊出版部

- 1) 理療「音声対応CD」No.208号 93部(寄贈59部)
理療「音声対応CD」No.209号 96部(寄贈59部)
理療「音声対応CD」No.210号 96部(寄贈59部)
- 2) 理療「音声対応CD」視覚支援学校へ寄贈
- 3) 理療「デージー図書」No.208号 久喜図書館所蔵

理療「デージー図書」No.209号 久喜図書館所蔵

理療「デージー図書」No.210号 久喜図書館所蔵

- 4) 広報「CD版」No.250号 21部
広報「CD版」No.251号 16部
広報「CD版」No.252号 16部
- 5) 広報「デージー版」No.250号 19部
広報「デージー版」No.251号 15部
広報「デージー版」No.252号 15部

10. 運動療法機能訓練技能講習会委員会

- 1) 受講料を値上げして(会員20万円・会員外35万円)、神奈川県支部において7月13日より1月12日まで実施
受講者数：18名(会員16名・会員外2名)
- 2) 第31回認定試験 2月9日(日)実施

11. 技能認定登録制度委員会

- 1) 令和5年度単位取得講習会報告書の審査確認及び承認単位通知書の発行
- 2) 技能認定登録及び技能認定登録更新等の遂行
- 3) 学会、講習会等の開催案内のホームページ掲載

12. 表彰選考委員会

- 1) 叙勲褒章に係る関係官庁との折衝
- 2) その他

13. 第72回 日本理学療法学会 関連事業

- 1) 準備委員会の開催
 - 2) 後援名義使用許可申請及び開催終了報告
 - 3) 特別講演及び市民公開講座講師との打ち合わせ
 - 4) 参加登録及び演題発表登録
 - 5) 会場及び外注業者との打ち合わせ
 - 6) 学会当日の準備、運営
- ※ 参加者数、学会内容、経費の収支については、広報251号P18参照

以上

第2号議案 令和6年度 収支決算報告及び監査報告

「令和6年度 事業報告」及び「令和6年度 収支決算報告及び監査報告」については、4月29日に予定されている「令和6年度監査」終了後に理事会の承認を受け、代議員へ送付する。

第3号議案 表彰に関する承認

1. 栄誉賞 該当者なし
2. 学会長・準備委員長表彰
第72回 日本理学療法学会 学 会 長 小 路 口 憲 氏
準備委員長 杉 浦 幹 雄 氏
3. 組織拡大貢献支部表彰 該当支部なし
4. 学術奨励賞 該当者なし
5. 会 長 表 彰 神奈川県支部 殿
近畿地方会 殿

第4号議案 第74回 日本理学療法学会 学会長・準備委員長の承認

学 会 長 菊 池 武 彦 氏
準備委員長 細 川 公 氏

第5号議案 第75回 日本理学療法学会について

調整中

第6号議案 協会事務所の売却承認決議案

会員数の減少により、協会財政は令和5年度より大幅な赤字決算となっている。

経常収支の赤字は、公益事業基金（預金）の取り崩しで消却しているが、あと2年ほどで限界を迎えると予想される。

今後の協会財政安定化のためには、固定資産である協会事務所を売却して、取り崩し可能な公益事業資金とする必要があるため、今年度中に協会の重要な財産である協会事務所の売却を提案する。

第7号議案 役員改選管理委員の選任及び承認

佐々木 剛（北海道・東北・関東甲信越）
渡 會 洋 一（北陸・中部・近畿）
藤 原 勝 子（中国・四国・九州）

令和7年度 基本姿勢及び事業計画

＜基本姿勢＞

第65回 定時代議員総会で決定された事業の推進状況と、各地方会及び支部から寄せられた意見、要望を踏まえ、理事会において審議し、令和7年度基本姿勢を作成するものである。

会員数減少に伴う会費収入の減少が見込まれるため、各事業の見直しや縮小を図りながら各事業の立案、実施にあたることとする。

1. 学識、技術の向上における取り組み

理学療法従事者の学識、技術を向上させる目的で、日本理学療法学会及び運動療法機能訓練技能講習会並びに、理学療法指導者講習会等を協会の実情に合わせ主催するとともに、学術誌の発行、技能認定登録制度に伴う単位取得講習会の充実、併せて研究活動の指導を推進する。

2. 診療報酬及び介護報酬、身障福祉制度における取り組み

技能認定登録者及びあん摩マッサージ指圧師はり師きゅう師、柔道整復師等の診療報酬並びに介護報酬、身障福祉制度等における保険の算定を堅持するとともに、算定上の課題と、医療法上の位置づけを併せ、厚生労働省等へ要望活動を継続する。

3. 技能認定登録制度における取り組み

技能認定登録制度は、平成15年度に発足し、平成18年度より順次診療報酬、介護報酬の算定要員となり、その役割を果たすと共に各方面より一定の評価を受けてきた。

しかし、組織及び財政基盤の低下が進むなか、技能認定登録者の実態を踏まえ、制度の在り方について検討する。

4. 組織強化についての取り組み

公益社団法人としての事業を継続するため、組織の充実と財政基盤の安定を図る。

組織の拡充については、あん摩マッサージ指圧師、柔道整復師の養成校に対し、卒業生の本協会への入会を呼びかける他、介護保険分野のリハビリテーション及び機能訓練従事者に対しても、積極的に入会を勧める。

<事業計画>

1. 事務局

- 1) 各種会議の企画、準備、開催、議事録作成に係る業務
- 2) 文書の作成と発出及び収受、保管、管理
協会内の発出については、データ送信を更に推進する。
- 3) 公益社団法人に係る業務
- 4) 各種情報収集と関連部局への伝達
- 5) 関係官庁、学会、その他関連団体との連絡調整
- 6) オンラインによる講習会の推進(学術局等と連携)
- 7) ペーパーレス化の推進
経費削減、情報の随時参照、資料保管場所の縮小、緊急・災害時の事業継続等
- 8) あはき等法推進協議会への参画
- 9) 東洋療法研修試験財団への参画
- 10) 大崎駅周辺の大規模開発に伴うマンション管理会議への参加

2. 情報管理局

協会ホームページ・財務クラウド等の安定運用を基本に関連部局と連携を図り、適切な情報通信に努める。

- 1) 協会ホームページの運用、管理
- 2) 財務クラウド等運用、管理
- 3) 協会内オンライン会議の設定
- 4) 動画サイトの運用、管理
- 5) リモートデスクトップ管理業務

3. 組織局

- 1) 会員登録事項変更届の受理及び処理作業の継続
- 2) 会員実態調査の継続

- 3) 各部局との会員登録事項の情報提供による連携

- 4) 会員登録事項の整理と管理についての会員情報の提供依頼

- 5) 会員登録ファイルの整理

4. 保険局

- 1) 令和8年度診療報酬改定、令和9年度介護報酬改定の情報を検索し会員へ周知(広報及び協会ホームページ等)
- 2) 中央社会保険医療協議会(中医協)介護保険部会及び介護給付費分科会等の情報検索と会員への情報周知
- 3) 支部などの講習会対応
- 4) 次期診療報酬改定及び介護報酬改定に向け、保険局の活動方針並びに計画の具体策を検討

5. 広報局

協会事業並びに各部局及び委員会の活動状況について、会員への効率的な情報発信と協会事業活動の周知に努める。

- 1) 広報発行(年3回)

(1) 広報253号(7月発行)

(2) 広報254号(12月発行)

(3) 広報255号(3月発行)

- 2) 編集委員会開催(年3回)

(1) 広報内容の検討並びに発行原稿の作成

(2) 編集、校正、発行、配信に係る作業

6. 財務局

- 1) 事業活動が滞りないように適正な資金運用を図る。

- 2) 会費の速やかな納入を促す。

- 3) 未収会費の回収に努める。

- 4) 地方会及び支部との連絡、調整を行い、適正な財務活動に務める。

7. 学術局

1) 全般

- (1)第 73 回 日本理学療法学会開催
会期：令和 7 年 5 月 16(金)・17 日(土)・
18 日(日)
会場：神戸商工会議所会館 神商ホー
ル(兵庫県神戸市)

- (2)第 74 回 日本理学療法学会開催担当
(東北地方会)との打合せ

- (3)東洋療法研修試験財団生涯研修会開催
計画書の提出

2) 研究部

- (1)学術関連資料情報収集
- (2)運動療法機能訓練技能講習会課題レ
ポートの学術奨励賞選考

3) 教育部

- (1)第 48 回 理学療法指導者講習会開催
日時：令和 7 年 10 月 19 日(日)
9：30～16：00(座学・実技)
会場：東京都区内(予定)
テーマ：「未定」
講師：リハの木 代表岸本泰樹先生
- (2)第 48 回 理学療法指導者講習会 DVD
作成

8. 理療編集出版部

理学療法並びに東洋医学の分野につい
て、会員の学識向上に役立つ学術誌とし
て出版に取り組む。

- 1) 理療出版内容の検討及び原稿依頼
- 2) 理療原稿の収集、校正、編集作業
- 3) あはき師、柔整師養成校並びに関係諸
団体へ「理療」の寄贈
- 4) 印刷製本予定部数

(1) Vol 54 No.3(211 号 / 5 月) 1,150 部

(2) Vol 54 No.4(212 号 / 11 月) 1,150 部

(3) Vol 55 No.1(213 号 / 2 月) 1,150 部

9. 特殊出版部

- 1) 理療「音声対応 CD」作製と配布
- 2) 広報「CD 版」作製と配布
- 3) 広報「デージー版」作製と配布

10. 運動療法機能訓練技能講習会委員会

運動療法機能訓練技能講習会の開催につ
いては、「令和 6 年度 運動療法機能訓練技能
講習会」並びに、「第 31 回 運動療法機能訓
練技能講習会技能認定試験」の開催を最後
に、令和 7 年度以降の本事業の開催は終了
とする。

11. 技能認定登録制度委員会

- 1) 委員会の開催
- 2) 単位取得講習会等の開催報告書に係
わる審査及び地方会・支部別単位並び
に承認単位数一覧表の作成と報告
- 3) 技能認定登録制度に係る登録申請書
類の受理・審査・登録及び証書、手帳
の交付
- 4) 登録更新者リストの作成と支部への
伝達
- 5) 学会・講習会開催案内等のホーム
ページ掲載

12. 表彰選考委員会

- 1) 通年時の表彰である栄誉賞、学会長
及び準備委員長表彰、組織拡充貢献支
部表彰、特別感謝状等に係る事務処理
- 2) 支部及び地方会の記念学会等にお
ける協会長表彰者の選考と表彰準備
- 3) 叙勲・褒章候補者の推薦と関係官
庁との折衝

以上

令和7年度 収支予算書

令和7年3月3日作成

入金収入	90,000
本年度会費	18,700,000
過年度会費	660,000
繰入金	4,100,000
会友会費	77,000
会費等収入合計	23,627,000

会費等収入	23,627,000
事業収入	7,300,000
計	30,927,000
管理費支出	14,627,000
事業費支出	16,000,000
計	30,627,000
収支差額	300,000

	本部管理費	支部管理費	全国学会 特別会計	地方学会 特別会計	技能講習 会特別会 計	技能認定 登録制度 特別会計	指導者講 習会会計	伝達講習 会会計	課題講習 会会計	療養発行 事業会計	広報発行 事業会計	記念事業 特別会計
事業活動収入合計			1,600,000	150,000	0	1,500,000	0	1,500,000	2,550,000	0	0	0
役員報酬	1,200,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
給料手当支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会議費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
旅費交通費支出	2,277,000	2,200,000	1,100,000	90,000	0	50,000	850,000	350,000	700,000	0	0	0
通信運搬費支出	1,200,000	700,000	500,000	50,000	0	450,000	40,000	150,000	300,000	0	0	0
消耗品費支出	300,000	500,000	300,000	50,000	0	400,000	10,000	200,000	350,000	0	0	0
修繕費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費支出	200,000	100,000	1,200,000	50,000	0	500,000	100,000	0	0	2,400,000	1,100,000	0
光熱水料費支出	200,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
賃借料支出	600,000	600,000	500,000	50,000	0	50,000	150,000	250,000	400,000	0	0	0
保険料支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
諸謝金支出	0	0	700,000	100,000	0	0	300,000	0	1,200,000	600,000	0	0
租税公課支出	100,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
負担金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑支出	4,200,000	250,000	200,000	10,000	0	50,000	50,000	50,000	50,000	0	0	0
過年度支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
翌年度支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0												
支出合計	10,277,000	4,350,000	4,500,000	400,000	0	1,500,000	1,500,000	1,000,000	3,000,000	3,000,000	1,100,000	0
収支差額			-2,900,000	-250,000	0	0	-1,500,000	500,000	-450,000	-3,000,000	-1,100,000	0

令和7年度 会費納入のご案内

1. 令和7年度の会費につきましては、以下の要領に従い納入してください

- 1) 納入対象者 令和7年4月1日現在の会員
- 2) 会費納入期間 令和7年4月1日～令和7年4月30日までにお振り込みください
- 3) 納入金額 協会費 22,000円 連盟会費 1,000円
- 4) 納入方法

● JCB ビジネスカード納入（カード納入が原則）

振替日 令和7年5月10日

※ 協会会費はJCB ビジネスカードで納入することが基本です

JCB カード未加入の方は至急協会本部へ加入申請を行ってください
必要書類をお送りいたします

● 「ゆうちょ銀行」から「ゆうちょ銀行」への振込口座

〔口座記号・番号〕 00110-5-3747

〔口座名義〕 公益社団法人全国病院理学療法協会
支部名・氏名を必ず記入してください

※例：令和7年度会費 東京支部 理療 太郎

● 他の銀行（ATM）などから「ゆうちょ銀行」への振込口座

〔銀行名〕 ゆうちょ銀行

〔店名〕 〇一九（ゼロイチキュウ）

〔預金種目〕 当座預金

〔口座番号〕 0003747

〔口座名義人〕 公益社団法人全国病院理学療法協会 平野
支部名・氏名を必ず記入してください

※例：令和7年度会費 東京支部 理療 太郎

※ 請求書・領収書が必要な方は、協会本部にお申し出ください

※ 協会費 22,000円・連盟会費 1,000円

※合計で23,000円の納入となります

※ 振込手数料はご自身でご負担願います

令和6年度 第3回理事会 議事録(抄)

日時 令和7年3月2日(日)11:00~13:00

場所 協会事務所・他

出席者 <オンライン会議>

理事 平野五十男(会長)

小川 嗣人(副会長・学術局長)

青柳 利之(副会長・事務局長・保険局長)

小路口 憲(広報局長・理療編集出版部長)

丹羽つとむ(組織局長)

三浦 政則(財務局長)

野山 隆司(情報管理局长)

寒河江健一(広報局次長・特殊出版部長)

監事 中川 保・大内田 義己

公益社団法人管理部長 杉浦 幹雄

クラウドシステム管理部長 佐藤 功

欠席者 坂原 博昭(学術局次長)

開会に先立ち青柳副会長より、出席者数および理事会成立の確認(定款34条定足数)が報告され、併せて司会進行並びに報告事項を青柳副会長が、議案は平野会長が議長を務めること。また、書記は小路口、録音、賛否の確認は野山が担当することが告げられ、事業及び各部局の報告と議案の審議が行われた。

1. 報告事項

報告1) 諸会議及び役員渉外行動報告について

平野 諸会議及び役員渉外行動については報告書のとおりである。

(諸会議及び渉外行動報告書 P19 参照)

報告2) 協会本部発信文書について

平野 技能認定登録更新関係書類を約100名に郵送している。その他は、報告書のとおりである。

(本部発信文書報告書 P20 参照)

報告3) 協会ホームページの更新履歴報告

野山 協会ホームページ更新履歴一覧のとおりである。

(更新履歴一覧表 P23 参照)

報告4) 入・退会者の現況報告(3月1日現在)

丹羽 令和6年度正会員891名、会友5名、休会5名、名誉会員4名、合計905名となっている。入退会は、令和5年度入会35名、退会102名、令和6年度入会18名、退会38名である。

報告5) 会費納入状況と未納者対策について(3月1日現在)

三浦 令和6年度未納者44名、過年度(令和5年度)会費未納者12名に対し督促状を2度送付している。今後は支部単位で直接声掛けや、メール等も活用して督促する。

青柳 会費未納者の中に、学会参加者(10単位取得)や技能認定更新者、指導者講習会受講者が混在している。会費未納で活動に参加している会員に対する対応は如何するのか。

小川 会員のモラルの問題。指導者講習会の受講者については、年会費の納入を確認して今後対応する。

平野 該当者には、督促状と併せその旨を記した書面を郵送している。

小路口 今後は会費未納者リストを学会事務局に送るなどして、事前にチェックして対応すべきではないか。

小川 会費未納者が学会に参加するような事が無いよう対応する。

杉浦 財務局から会費未納者リストを学会事務局へ提出し、未納者参加の有無を学会事務局で確認してもらうよう今後対処すべき。

野山 別件ですが、前回の理事会でも討議した、指導者講習会の参加者で「伝達講習」をしていない受講者もいる。その対策は如何するのか。

小川 今後、指導者講習会受講者を派遣した支部、地方会に対して「伝達

講習会の開催報告書」の提出を義務付け、本部として受講者の伝達講習の有無を確認する。

報告6) 令和6年度 運動療法機能訓練技能講習会 終了報告

小川 神奈川県支部で開催した技能講習会は、1月19日受講者18名全員が修講となり、2月9日認定試験が神奈川県支部で行われ、18名全員が合格した。

報告7) 理療・広報の発行状況について

小路口 理療発行は年3回に変更しており、発行状況は事業報告のとおりである。

広報251号より広報PDF版希望者270名の会員へ配信しているが、次号の広報は総会議案書になるため、本部役員、代議員には印字版の広報を別途郵送する必要があると考える。

平野 協会本部より本部役員、代議員には広報PDF版とは別に、印字版の広報を郵送する。

(令和6年度事業報告P4参照)

報告8) 第73回 日本理学療法学会 現状報告

中川 演題発表が全国の会員より24題提出されている。学会抄録集プログラムについては3月末ごろ発送予定。

報告9) 第74回 日本理学療法学会の進捗状況

寒河江 1日学会を計画して準備を行っている。

報告10) あはき等法推進協議会報告

青柳 あはき、柔整の広告ガイドラインが、2月18日厚労省より公表され、HPの新着情報へアップしている

ので確認いただきたい。

野山 今回の広告ガイドラインが無資格者対策に繋がると良いのであるが。

青柳 あはき法改定委員会は、7団体の構成員として平野、青柳で参加している。

内容は、第1条(目的条項)の検討を継続している。

報告11) ニュー大崎管理組合理事会・再開発の進捗状況

平野 諸事情により再開発の計画は2~3年進捗が遅れており、本部事務所のニュー大崎ビルの解体については具体的な予定は決まっていない。再開発の準備段階であり、開発の具体的な計画は未定。

報告12) 会員のアドレス収集の件(届出書類の書式見直し)

小路口 協会組織の中で伝達情報を郵送から通信へ移行している面があるので、入会届、認定登録申請届などの該当する書面にアドレスを記載できる書式に見直すことを前回の理事会で提案している。

丹羽 組織局として、会員のアドレスなどの情報を収集する方法を検討する。

報告13) 技能講習会及び技能認定登録制度の扱いについて厚生労働省との折衝経過

小川 2月28日13時30分から45分間、厚生労働省へ会長、副会長の3名で出向き、厚生労働省からは、保険局医療課2名、医政局医事課1名、老人局老人保健課1名の計4名の担当官が対応し、指導を受けてきた。

会長より3年後には協会が解散する可能性があるとの発言があり、

青柳副会長より現在の算定項目の要点について説明後、小川副会長より技能講習会及び技能認定登録制度について説明を行った。

厚生労働省からは、現在の技能認定登録者など会員が困ることがないようにソフトランディングすることを検討し、混乱が生じないように努めることの指導があった。具体的には日本運動器科学会で「運動器セラピスト研修会」と協議してはどうかと助言があった。

野 山 技能講習会の扱いについては、どのようなになるのか。

小 川 令和7年度以降の技能講習会は開催しない方向であることを両者で確認した。

厚生労働省からは、最後の登録者が3年後の更新時期となる令和10年3月31日までの間に、協会として「技能認定登録者」の対応策を検討し会員に周知するよう言われている。

野 山 技能講習会を実施しないことは、厚生労働省との決定事項なのか。

青 柳 技能講習会は毎年、厚生労働省へ開催申請を出して実施している。協会で開催申請を出さなければ技能講習会は開催されないの、決定権は協会にある。

認定登録者については、協会側の意見として「解散時に一定の期間、例えば3年間の更新認定書を交付し、その期限を以て算定を終了したい」と述べた。

担当官から、「定期的に適切な研修を受けられる機会の確保」と、運動器セラピスト研修会への移行も含め、会員へ早期より周知するよう指導があった。

小 川 厚生労働省からは、現場が混乱しないよう「技能認定登録者の処遇」について検討するような意見も出

され、「最終認定更新書」（仮名）の発行を検討する必要性も論じられた。

協会として協議し、その結果について随時、進捗状況を報告することを伝え終了した。

野 山 会長が解散を既に決めている旨の発言や、厚労省と協議することは、事前に理事会で質疑する必要があったのではないかと。

小路口 協会にとって非常に大切なことであり、情報共有や意見集約は必須なため、今後は頻回にそのような場を設けるべきではないかと。

平 野 理事会等での情報の共有に努める。

2. 議 題

議題1) 令和7年度 基本姿勢及び事業計画(案)

平 野 事業計画案が各部局より示されているので意見を求める。

佐 藤 協会ホームページ等の保守管理委託業者を選定中であったが、新年度よりメンテナンスの委託業者と契約することになり、クラウド等も安定的に使用できる。これまでの不具合等は解消されると思う。

(令和7年度事業計画 P9 参照)

(全会一致で承認)

議題2) 令和7年度 予算書(案)

三 浦 令和7年度予算はこれまでの事業計画に合わせて予算立てを行っている。令和7年度は、公益準備資金からの補てんで賄えるが、令和8年度以降は賄えないことが予測される。協会事務所を売却し売却益を公益準備資金に組み入れたい。

詳細は、令和7年度収支予算書を参照していただきたい。

小路口 定期預金を解約して事業資金を

賄っている現状であるが、この先手持ち預金で何年続けられるのか。

平野 令和7年度は事業資金を取り崩しして賄うことは出来るが、令和8年度からは資金不足に陥ることになる。

小路口 協会事務所の売却を今回提案しているが、令和7年度中に売却することになるのか。

平野 その方向で考えている。

野山 令和7年度から事業資金不足になるといわれるが、予算の収支を具体的に数字で示して欲しい。

杉浦 事業収支の赤字を埋めるための公益事業準備資金は、定期預金で約2千数百万円になっている。毎年、年度初めの協会運転資金として1千万円を解約している。協会事業の収支から考えると、後2年で準備資金は無くなる状況にある。協会事務所の売却案もそのようなことで提案することになった。
(令和7年度収支予算書 P11 参照)
(全会一致で承認)

議題3) 第74回 日本理学療法学会 学会長・準備委員長の承認

小川 学会長並びに準備委員長を提案する。

学 会 長 菊池 武彦 氏
準備委員長 細川 公 氏
(全会一致で承認)

議題4) 第75回 日本理学療法学会について

小川 中国地方会へ75回 学会の開催地として担当することをお願いしているが、承諾は得られていない。

平野 本来であれば、学会開催地を提案するところだが、今後開催地を調整することで承認を得たい。

小路口 「第75回 日本理学療法学会」が最後の学会となるのか。

平野 可能性としては、そのようになるかもしれない。

野山 学会の開催地は調整中とのことだが、代議員総会への提案は具体的にどうなるのか。

平野 広島県支部に対してこれまで学術局で学会担当を依頼してきたが、最悪、開催地の調整が決まらない場合は、本部での担当も検討しなければならない。

臨時理事会を開催する予定もあるので、そこで代議員総会への提案内容を決めることとし、現時点では調整中として提案する。

(全会一致で承認)

議題5) 表彰に関する承認

平野 以下の表彰者を提案する。

今回は、長年、運動療法機能訓練技能講習会を開催し、理学療法従事者の育成及び協会事業に多大な功績があった神奈川県支部、近畿地方会へ会長表彰を授与する。また、永年に亘り北海道地方会・支部役員として、また協会理事としてご尽力された米谷勝行氏へ特別感謝状を贈り表彰する。

(1) 栄 誉 賞

該当者なし

(2) 学会長・準備委員長表彰

第72回 日本理学療法学会
学 会 長 小路口 憲 氏
準備委員長 杉浦 幹雄 氏

(3) 組織拡大貢献支部表彰 該当支部なし

(4) 学術奨励賞 該当支部なし

(5) 会長表彰 神奈川県支部 殿
近畿地方会 殿

(6) 特別感謝状

北海道支部 米谷 勝行 氏

(全会一致で承認)

議題6) 会費長期未納者の会員資格の喪失及び会計損失処理に係る承認

三 浦 過年度会費(令和5年度、6年度)の未納者12名が会員資格喪失の対象者になっている。現在、再度、督促状を送付している。

平 野 現在、督促状を送付している会員に対しては、3月31日の納付期限を待って、会員資格の喪失を最終決定する。

(全会一致で承認)

議題7) 公益目的資金(定期預金)の取り崩しの承認

平 野 年度当初の活動資金として定期預金1,200万円解約し、運用する。会費納入後の5月中旬に一定額を定期預金に戻すこととする。

(全会一致で承認)

議題8) 協会事務所を売却し公益目的資金に組み入れる件、及び第66回定時代議員総会へ提議する件

平 野 会員数の減少により協会財政は、令和5年度より大幅な赤字決算となっている。

この傾向は今後も継続し、さらに加速していくと考えられる。

現在、経常収支の赤字は、協会の公益目的資金(定期預金)を取り崩して消却しているが、この預金の取り崩しは、あと2年ほどで限界を迎える見込みである。

今後の協会の財政を安定化するためには、固定資産の協会事務所を売却し現金化して、取り崩し可能な公益目的資金とする必要がある。このことを5月の「第66回代議員総会」に、協会事務所の売却承認決議案として上程したい。

杉 浦 事業収支の赤字を埋めるための公益目的資金の定期預貯金残高から見ても、協会の財産である協会事

務所の売却承認は、令和8年度ではなく、今年5月開催の代議員総会へ提議することが妥当と考える。売却益があれば5~6年間は続けられると思う。

平 野 協会事務所の売却益に対する税金の有無については、今後税務署へ出向いて指導を受ける。

小路口 大崎地区の再開発が遅れるようであれば、協会事務所売却後も賃貸契約で今の事務所を使い続けることはできないのか。

中 川 売却益はいくらになるのか。

杉 浦 事務所の賃貸料は年間で300万~400万程度と思う。今後、売却益から公益事業準備資金として年間一千万円ずつ支出したとして、5~6年間は継続できると思う。

中 川 例えば会員数が300人に減ったとして、公益社団法人として認可を受けることはできるのか。

平 野 認可は会員数によるのではなく、公益社団法人として定款にある事業ができるかによる。

(全会一致で承認)

第9号議案 役員改選管理委員の選任及び承認

佐々木 剛 (北海道・東北・関東甲信越)

渡 會 洋 一 (北陸・中部・近畿)

藤 原 勝 子 (中国・四国・九州)

議題10) 新潟県支部の廃止について

杉 浦 令和7年2月、関東甲信越地方会新潟県支部より、会員数減少により支部の運営が困難となったため、新潟県支部を解散し、協会に残留する会員は他支部へ移籍したいとの要望がありました。関東甲信越地方会で、この要望を了承したので、理事会の承認をお願いします。

(承認内容)

1. 新潟県支部を、令和7年3月31日で、廃止する。
2. 協会に残留する会員は、地方会傘下の他支部へ移籍する。
3. 令和7年4月1日以後、新潟県の区域は、長野県支部の管轄に含むものとする。
新潟県支部会員11名中8名が退会、3名は長野県支部へ編入する。

野 山 支部名は長野新潟県支部になるのか。

杉 浦 長野県支部とする。

(全会一致で承認)

議題 11) 会友会員承認願いの件

平 野 武智健二会員 (愛媛県支部) より

会友届が提出されているので承認を求める。

(全会一致で承認)

議題 12) 第 66 回 定時代議員総会の日時、場所、及び議事に付議すべき事項の承認

平 野 第 66 回 定時代議員総会を令和7年5月16日(金)午後1時より神戸商工会議所会館第3会議室で開催し、議案第1号～第7号を提案する。

(全会一致で承認)

理事会では、多くの質問や意見が出されましたが、広報紙面の都合により、審議の過程を妨げない範囲で割愛させていただきました。

以上

諸会議及び役員渉外行動報告

月日	用務地	用務内容
11/10	オンライン(協会事務所)	第2回 理事会・地方会代表者会議(理事会構成員・地方会代表者)
13	協会事務所	葬税理士法人財務処理(平野・佐藤・杉浦)
14	オンライン(協会事務所)	第8回 あはき法改正検討委員会(平野・青柳)
16	ニュー大崎ビル	ニュー大崎管理組合 第16回定期総会(平野)
16	ツナビル	ニュー大崎管理組合理事会(平野)
17	川越プリンスホテル	国民のための東洋療法を推進する埼玉の集い 長嶺芳文 全鍼師会会長就任披露(平野)
18	オンライン(協会事務所)	「あはき法」立法におけるレクチャー 講師:九州医療科学大学 前田和彦教授(平野)
21	呉竹医療専門学校(四谷)	あはき等広告ガイドラインの厚生労働省説明会(平野・青柳・杉浦)
22	日本医師会館	国民医療を守るための総決起大会(平野・小川)
24	オンライン(協会事務所)	あはき法改正に係る議員立法レクチャー(青柳)
28	オンライン(協会事務所)	第9回 あはき法改正検討委員会(平野・青柳)
28	東洋療法研修試験財団	生涯研修検討委員会(平野)
12/4	協会事務所	葬税理士法人 財務処理(平野・杉浦)
15	協会事務所	第3四半期決算ファイル発送準備(平野)
16	協会事務所	令和5年度・6年度の年会費督促状作成(平野)
17	ツナビル	ニュー大崎管理組合理事会(平野)
18	協会事務所	第3四半期決算ファイル発送作業(平野・杉浦)
18	協会事務所	葬税理士法人 財務処理(平野・杉浦)
19	オンライン(協会事務所)	第10回 あはき法改正検討委員会(平野・青柳)
26	オンライン(協会事務所)	第5回 あはき等法推進協議会(平野・青柳)
1/7	協会事務所	仕事始め(平野・青柳)
12	伊勢原シティープラザ	令和6年度 技能講習会 閉講式(平野・小川・杉浦)
16	協会事務所	葬税理士法人 財務処理(平野・杉浦・佐藤)
24	ニュー大崎ビル	大崎駅前再開発に係る第2回 個人面談会(平野・小川・青柳・杉浦)
2/2	表彰選考委員会	令和7年秋の度叙勲候補者の推薦(平野・柳澤・倉石)
3	厚生労働省医政局医事課	令和7年秋の叙勲候補者に係る推薦書類提出(平野)
5	オンライン(協会事務所)	第6回 あはき等法推進協議会(平野・青柳)
9	伊勢原シティープラザ	第31回 認定試験
13	協会事務所	葬税理士法人 財務処理(平野・杉浦)
18	ツナビル	ニュー大崎管理組合理事会(平野)
20	オンライン(日視連会館)	第7回 あはき等法推進協議会(青柳)
20	オンライン(協会事務所)	第11回 あはき法改正検討委員会(平野・青柳)
21	協会事務所	第31回 認定試験 合否判定会議(平野・小川・青柳・杉浦)
25	協会事務所	葬税理士法人 財務処理(平野・杉浦)
28	厚生労働省医療課・医事課・老人保健課	協会の実情と技能認定登録制度に係る協議(平野・小川・青柳)
3/2	オンライン(協会事務所)	第3回 理事会・地方会代表者会議(理事会構成員・地方会代表者)

本部発信文書一覧

月日	文書番号	宛 先	文 書 名
12/2	事務連絡	国立国会図書館	広報249号・広報250号
2	技能認定	京都滋賀県支部	技能認定登録更新1名
4	返信封筒	四病院団体協議会	新年交礼会 欠席通知
5	事務連絡	三浦財務局長	葵税理士法人 財務資料
6	49	指導者講習会出席者	第47回 理学療法指導者講習会DVDの送付について
9	50	支部長 各位	「広報251号PDF版」の配信手順について
9	返信封筒	北洋銀行お客様確認窓口	お客様情報確認書・本人確認書類
9	返信封筒	ニュー大崎管理組合理事	ニュー大崎管理組合理事会議事録
11	事務連絡	小路口理療編集出版部長	国税納付書
11	事務連絡	名誉会員・他4名	令和7年大圏社カレンダー
17	年賀状	関連団体53通	年頭あいさつ
18	返信封筒	日本鍼灸師会	学術名古屋大会の後援名義使用許可
18	51	地方会・支部財務担当者	第3四半期決算ファイルの送付について
19	事務連絡	大阪府支部長	JCB入会申込書
19	領収証	愛知県支部会員	令和6年度 会費領収書
20	52	執行委員長・支部長 各位	令和7年度 予算書の作成について
21	53	会費未納者	令和5年度(過年度)・令和6年度 年会費納入のお願い
25	技能認定	和歌山県支部長	技能認定登録更新1名
25	領収書	東京都支部会員	令和6年度 会費領収書
25	事務連絡	長野県支部会員	広報251号
26	事務連絡	小堺技能講習会事務局	令和6年度 技能講習会修了証
28	事務連絡	佐藤(神奈川県支部)	会費納入方法について
28	事務連絡	神田郵便局	特約運賃契約更新見積書に対する意見・確認書
28	技能認定	石川県支部長	技能認定登録更新3名
1/6	54	該当支部長各位	技能認定登録制度に係る登録の更新について
7	技能認定	富山県支部長	技能認定登録更新2名
8	技能認定	千葉県支部事務局	技能認定登録更新3名
8	領収証	和歌山県支部長	令和6年度 会費領収証5名分
9	事務連絡	倉石表彰選考委員	叙勲申請書類
9	事務連絡	神田郵便局	ゆうメールに係る運賃表

13	事務連絡	小堺技能講習会事務局	修了証の氏名訂正
15	事務連絡	倉石表彰選考委員	叙勲申請書類
20	55	執行委員長・支部長 各位	令和7年度 予算書の財務クラウド入力について
20	領収証	岐阜県支部長	令和6年度 会費領収証5名分
20	事務連絡	佐藤(神奈川県支部)	指導者講習会DVD
25	技能認定	石川県支部長	技能認定登録更新3名
25	技能認定	香川県支部担当役員	技能認定登録更新1名
25	事務連絡	倉石表彰選考委員	叙勲申請書類
28	返信封筒	東京広域センター事務局	被保険者報酬月額基礎届・他
29	技能認定	愛媛県支部長	技能認定登録更新7名
2/1	56	理事会構成員 各位	令和6年度 第3回理事会の開催について
2	技能認定	兵庫県支部長	技能認定登録更新2名
3	57	厚生労働省医政局長	令和7年秋の叙勲及び褒章候補者の推薦について(回答)
3	技能認定	北海道支部長	技能認定登録更新6名
3	返信用封	日本視覚障害者団体連合	第78回 全国視覚障害者福祉大会(千葉大会)後援名義申請
7	技能認定	兵庫県支部長	技能認定登録更新1名
12	技能認定	大阪府支部長	技能認定登録更新4名
12	技能認定	和歌山県支部長	技能認定登録更新1名
13	技能認定	埼玉県支部文書受領	技能認定登録更新10名
14	技能認定	大阪府支部長	技能認定登録更新6名
14	事務連絡	第74回学会 事務局長	履歴事項全部証明書・印鑑証明・法人登録番号等
19	事務連絡	坂田武(北海道支部)	郵便物転送
21	58	会費未納者	令和6年度 年会費督促状(48名)
21	59	会費未納者(過年度)	令和5年度 年会費督促状(16名)
21	60	理事会構成員 各位	令和6年度 第3回理事会討議資料の送付について
21	61	該当支部長 各位	第31回 認定試験合格証送付並びに技能認定登録について
22	技能認定	奈良県支部長	技能認定登録更新2名
22	技能認定	茨城県支部文書受領者	技能認定登録更新1名
24	技能認定	埼玉県支部文書受領者	技能認定登録更新7名
25	事務連絡	千葉県支部役員	入会案内

26	62	日本リウマチ財団理事長	令和7年度 リウマチの治療とケア教育研修会の後援名義
26	技能認定	茨城県支部文書受領	技能認定登録更新1名
26	技能認定	大阪府支部長	技能認定登録更新2名
26	技能認定	和歌山県支部長	技能認定登録更新1名
26	技能認定	徳島県支部長	技能認定登録更新2名
27	技能認定	静岡県支部長	技能認定登録更新3名
27	技能認定	大阪府支部長	技能認定登録更新1名
3/1	技能認定	愛知三重県支部技能認定担当役員	技能認定登録更新12名
1	技能認定	福島県支部長	技能認定登録更新1名
3	63	執行委員長・支部長 各位	令和6年度 決算の繰越金について
3	技能認定	香川県副支部長	技能認定登録更新1名
3	技能認定	岐阜県支部長	技能認定登録更新9名
5	64	日本リウマチ財団理事長	令和7年度 リウマチ月間後援名義使用許可
6	技能認定	福岡県支部長	技能認定登録更新2名
9	技能認定	神奈川県支部総務	技能認定登録更新5名
9	技能認定	広島県支部長	技能認定登録更新1名
10	65	執行委員長・支部長 各位	第4四半期決算ファイル 44通
10	技能認定	大阪府支部長	技能認定登録更新1名
11	技能認定	兵庫県支部長	技能認定登録更新1名
11	技能認定	大阪府支部長	技能認定登録1名

協会ホームページ更新履歴一覧

月日	種 別	ホームページ掲載内容
4/2	更新	年間事業計画
6	追加	広報249号
6	新着	広報249号の誤植について(訂正)
7	更新	各支部リンク・その他(厚生労働省 令和6年度改定について)
7	追加	地方学会・課題講習会のご案内(中部地方会 / 新潟県支部)
10	追加	地方学会・課題講習会のご案内(愛媛県支部)
19	新着	業務上の法令遵守について(注意喚起)
5/18	追加	地方学会・課題講習会のご案内(鹿児島県 / 茨城県支部)
20	新着	【令和6年度 運動療法機能訓練技能講習会】のご案内
20	更新	令和6年度 運動療法機能訓練技能講習会 開催情報
25	新着	【令和6年度 第47回 理学療法指導者講習会】のご案内
25	更新	理学療法指導者講習会のご案内
27	追加	理療第208号 近刊案内
28	更新	役員名簿
30	追加	地方学会・課題講習会のご案内(埼玉県 / 広島県支部)
30	新着	第72回 日本理学療法学会 終了について(ご報告とお礼)
6/11	追加	地方学会・課題講習会のご案内(栃木県 / 新潟県支部)
14	追加	地方学会・課題講習会のご案内(神奈川県支部)
15	更新	技能認定登録者名簿
16	追加	地方学会・課題講習会のご案内(近畿地方会)
20	追加	地方学会・課題講習会のご案内(岩手・秋田県 / 愛知・三重県支部)
24	追加	地方学会・課題講習会のご案内(神奈川県支部)
7/6	新着	【第73回 日本理学療法学会】のご案内
7	更新	情報公開資料
13	更新	学術関係規程
20	追加	地方学会・課題講習会のご案内(鹿児島県 / 北海道地方会)
23	更新	支部連絡先一覧
28	追加	広報250号
9/2	新着	令和6年度 認定訪問マッサージ師/認定機能訓練指導員 講習会のご案内
12	追加	地方学会・課題講習会のご案内(愛媛県支部)
10/12	追加	地方学会・課題講習会のご案内(北海道地方会)
23	追加	地方学会・課題講習会のご案内(新潟県 / 岐阜県支部)
27	追加	地方学会・課題講習会のご案内(茨城県 / 神奈川県支部)
11/13	更新	日本理学療法学会規程・代議員旅費規程
19	追加	理療第208号 近刊案内
12/14	追加	広報251号
1/2	追加	地方学会・課題講習会のご案内(愛媛県 / 東北地方会)
13	追加	地方学会・課題講習会のご案内(徳島県 / 栃木県 / 北海道地方会)
2/8	追加	地方学会・課題講習会のご案内(中部地方会)
23	新着	【事務連絡】あはき・柔整広告ガイドラインについて(情報提供)

支部・地方会からの提言・要望(要旨)

令和7年2月23日

東北地方会 執行委員長 菊池 武彦

1. 提言内容

協会解散に向けた作業推進について

2. 提言事項

「令和9年度末をもって本協会を解散する」との見通しを持ち、諸作業を進めていただきたい。特に、協会がなくなっても、現在、運動療法機能訓練技能認定登録の恩恵を受けてリハビリテーション業務に従事している者が、不利益を受けず、安心して業務を継続できるよう、最低限の対策構築に取り組んでいただきたい。

3. 提言理由

(1)ここ数年、会員減少対策を強化し取り組んできましたが、残念ながら成果は見られず、会員数一千人を切ってもなお、その傾向に歯止めがかからない状況です。会員の年齢構成から、それは裏付けられていると考え、今後、より一層、会員は減少していくものと確信します。会員減少は、協会財政を圧迫し、このまま会を存続した場合には財政破綻を招きかねません。また、支部や地方会を維持することができず、統廃合が進むことで、公益性の担保が困難となり、公益法人としての役割を果たすことができなくなる事態は、もうそこまで来ていると感じます。

協会の解散を覚悟し、それに向けた作業を真剣に検討しなければならないと考えます。

(2)以前から「定款で開催をうたっている以上、日本理学療法学会の継続開催ができない事態となれば、協会は解散せざるをえない」との見解が示されてきました。

全国持回りでの開催にせよ、会員数の多い地方会に限っての開催にせよ、担当する地方会の負担感(1)の影響からも大きくなっており、「協会がなくなる」との見解を理解してもなお、開催地誘致に手を挙げるできないというのは、少し乱暴ですが「協会がなくなっても仕方がない」との気持ちが滲み出ているものではないかと受け止めます。

日本理学療法学会が継続開催できない見通しであれば、協会を解散せざるをえないと考えます。

(3)平野会長は今季就任の挨拶でも「今回を含め長くても2期4年で、それ以降の会長職は後任に引継ぐ」との意向を示しておられます。

会長職後継者は誰もがなれる訳ではなく、今までの協会運営の経緯を踏まえ、限られた方がその候補となってくるのだと思います。現在、後継候補者の見通しは立っているのでしょうか？もし選任に苦慮している状況があるとするのならば、先は見通せず、協会の継続運営を断念せざるをえないと考え、平野会長が任期を終える令和9年度末をもって協会を解散する方向で、今から作業を進めなければならないと考えます。

以上の理由から、提言事項の推進を求めるものです。

令和7年度 協会主要会議及び地方学会等の年度計画表

\	代議員総会 理事会・監査会等	広報・理療発行	学会・記念式典等
令和7年 4月	令和6年度 年度末監査 29日(火・祝)		
5月	臨時理事会 2日(金) 第66回 定時代議員総会 16日(金)神戸商工会議所	理療211号	第73回 日本理学療法学会 17日(土)・18日(日) 神戸商工会議所 3階 神商ホール
6月	第1回 理事会 1日(日)		
7月		広報253号	
8月			
9月			
10月			第48回 理学療法指導者講習会 19日(日)東京都内(予定)
11月	第2回 理事会 9日(日)	理療212号	第48回 中国四国理学療法学会 1日(土)2日(日)愛媛県身体障がい者福祉センター
12月		広報254号	
令和8年 1月			
2月		理療213号	
3月	第3回 理事会 1日(日)	広報255号	

備考

1. 葬税理士法人による財務処理作業は、協会事務所で毎月実施
2. 理事会・地方会代表者会議は、オンラインで実施
3. 東洋療法研修試験財団・杉山検校遺徳顕彰会・あはき等法推進協議会に係る会議は不定期に開催

発行人 公益社団法人 全国病院理学療法協会
〒141-0032 東京都品川区大崎3-6-21
ニュー大崎 318号

TEL 03(3494)1948

FAX 03(3494)1950

e-mail yakuaa@mars.plala.or.jp

発行責任者 平野 五十男

編集責任者 小路口 憲

ken218@lapis.plala.or.jp